

## 第11回当別町史編さん委員会 会議概要

日 時：令和4年7月21日（木） 午後3時

出席者：（事務局）長谷川総務部長、佐藤総務課長、五東主幹、村田係長、藤原主査  
石川社会教育課長、倉田歴史研究専門員、(株)須田製版担当者

（委 員）竹田委員長、松尾副委員長、白井委員、野口委員、大口委員、曾川委員、  
大畑委員

1 開 会 佐藤総務課長

2 挨拶 竹田委員長

3 議 事

(1) 町史原稿の校正について

主に以下のとおり協議を行った。

### 【第2部 第3章 近代の当別町 初校】

○第1節 明治初期の当別地方と岩出山伊達家の入植

・年号の記載方法の統一をお願いしたい。

→ 西暦（和暦）年に統一する。

・東北六藩の陣屋の地図を入れてほしい。

→ 掲載する。

・開拓使の設置と「北海道」命名 1行目「ロシアの外交政策のために蝦夷地開拓が必要だ」とあるが、ロシアの南下政策に対抗するために開拓が必要だったのではないか。

→ 修正する。

・開拓使の設置と「北海道」命名 2行目「箱館裁判所」とあるが、裁判所ではあるが、裁判するための裁判所ではない。地方行政機関として裁判所を設置したという注釈が必要ではないか。

→ 修正する。

・兵部省の開発計画 7行目「当別山の開墾予定地」とあるが、当別山で正しいのか。

→ 確認する。

・岩出山伊達家と北海道移住 4行目「伊達家は石高を62万石から28万石に削除された」とあるが、岩出山伊達家の石高も記載してほしい。

→ 検討する。

・岩出山伊達家と北海道移住 13行目「按察府」とあるが、「按察使」ではないか。

→ 修正する。

- ・沿海地拝借 2行目「明治政府の再考議決機関」とあるが、「明治政府の最高議決機関」ではないか。
  - そもそも最高議決機関であるかどうかも含めて確認する。
- ・沿海地拝借 5行目「通達の内容は旧家臣たちにとって不都合なものであり、」とあるが、前後の文章を読んでも何が不都合なのかわかりにくい。
  - 具体的内容を追記する。
- ・シップ拝借の経緯 15行目「10月7日」とあるが、「10月17日」ではないか。
  - 確認する。
- ・見出しに「第1回移住」「第2回移住」と記載したほうが良いのでは。
  - 「シップへの移住・開拓（第1回移住）」「当別移住への経緯（第2回移住）」としたい。
- ・北海道に渡ってきた航路図を入れてほしい。
  - 検討します。
- ・当別拝借 20行目「旧家臣3名」とあるが、「旧家臣7名」ではないか。
  - 確認する。
- ・当別移住への経緯 6行目「石狩町」とあるが、この当時は町なのか。
  - 確認する。
- ・この当時、郡はあったのか。
  - 確認する。
- ・当別移住への経緯 8行目「開拓十一等出仕を担当した」とあるが、「開拓十一等出仕を命じられた」ではないか。
  - 確認する。
- ・当別移住への経緯 10行目「当別が属する厚田郡」とあるが、当別は厚田郡だったのか。
  - 確認する。
- ・当別移住への経緯 27行目「鮎田四郎左衛門」とあるが、「鮎田如牛」ではないか。
  - 「鮎田如牛」に修正する。
- ・当別移住への経緯 28行目「吟味してほしい」とあるが何を言っているのか、不明確である。
  - 確認する。
- ・当別移住への経緯 40行目「同月21日」とあるが、「同月23日」ではないか。
  - 確認する。
- ・当別移住への経緯 43行目「800個」とあるが、「783個」ではないか。
  - 確認する。

- ・当別移住への経緯 46行目「1万387円34銭」とあるが正しいか。  
→ 確認する。
- ・「当別開拓の報い」と見出しがあるが、報いで良いのか。  
→ 別の言葉に修正する。
- ・当別開拓の報い 8行目「調所広郷」とあるが、「調所広丈」ではないか。  
→ 確認する。
- ・当別開拓の報い 11行目「小区役所」とあるが、正しい表現か。  
→ 確認する。

#### ○第2節 戸長役場時代の当別

- ・表2 歴代戸長一覧の任期に西暦表記はしないのか。  
→ 西暦と和暦を併記する。
- ・区域の変遷 1行目「本町の」とあるが、「当別の」が良いのではないか。「管轄区域は明治期以降」とあるが「当時の管轄区域は」が良いのではないか。  
→ 「当時、当別の管轄区域は」とする。
- ・当別神社の創立の記載があるが、阿蘇神社の話はどうするか。  
→ 寺社に関して、阿蘇神社を含めて、宗教にまとめるので、ここでは当別神社の創立の話は除く。
- ・士族復権と岩出山伊達家の華族昇格 13行目「邦成」とあるが、「邦直」ではないか。  
→ 修正する。

#### ○第3節 北海道庁による当別の土地処分事業

- ・当別村における植民地選定事業 19行目「美戸井川」とあるが、漢字は合っているか。  
→ 確認する。

#### ○第4節 各集落への入植

- ・もう少し、それぞれの部落の話を充実させてほしい。  
→ 各地域の部落誌等を参考に、より内容を充実させる。
- ・各地域の話から急に、「開拓移民の生活文化」、「当別と囚人」という話が出てきて、違和感がある。  
→ コラム化するか、他の部分に入れ込むか、内容を充実させて一つの節にするなどして、違和感が無くなるように、検討する。

#### ○第5節 産業の発達

・農業の話があるが、当別は米どころであるので、もう少し水稻の話題を掘り下げたほうが良い。

→ 水稻の内容を充実させることとする。

・作物ごとに見やすくできないか。

→ 項目を細分化する。

・畜産 1行目「雌雄七頭」とあるが、馬なのか牛なのか記載したほうが親切である。

→ 記載することとする。

・畜産 7行目「当別重種馬協会」とあるが、「当別町種馬協会」ではないか。

→ 確認する。

・畜産に関しても、動物ごとに見やすくできないか。

→ 項目を細分化する。

#### ○第6節 社会基盤の整備

・明治時代の道路 4行目「石狩道路」とあるが、正しいか。

→ 確認する。

・対雁道路は、江別で鉄道が開通したことにより延伸していく。その過程を記載すると良いのでは。

→ 江別の鉄道との関係を追記する。

・第1回移住の際に室蘭から歩いて千歳川まで行ったルートというのは、北海道開拓において大事な主要なルートになっている。どこかで記載してみてもは。

→ 伊達家移住の部分で記載する。

#### ○第9節 保健・衛生

・医療 13行目「老川医院」とあるが、「及川医院」ではないか。

→ 確認する。

・日露戦争の影響の記載があるが、日清戦争の影響は記載の必要はないか。

→ 当別町において、影響があったかどうか含めて確認する。

#### ○第10節 北海道一級町村制時代の当別

・大正期の学校教育の記載はここで良いか。

→ ここではなく、教育の章に記載する。

#### ○第11節 交通機関の発達

・江当軌道について、ルートを示してはどうか。

→ 検討する。

- ・江当軌道の仮停車場は、蕨岱・三原の他に六号もあったのでは。  
→ 確認する。
- ・札沼線の開通までの経緯について、もう少し詳細に書いても良いのではないか。  
→ 検討する。
- ・土工部屋の話が詳しすぎるのではないか。分量を減らしても良いのでは。  
→ 検討する。

○第12節 改正北海道一級町村制時代の当別

- ・昭和初期の学校教育の記載はここで良いか。  
→ ここではなく、教育の章に記載する。
- ・満州事変の影響の記載は、この節で良いか。  
→ 検討する。
- ・第12節は、節にしなくても良いのではないか。  
→ 検討する。

○第13節 戦時体制下の当別村

- ・本州からたくさんの方が援農で当別に来て活躍した聞いている。記載してはどうか。  
→ 追記する。

4 その他

- ・今回渡す原稿は、以下のとおり。

第3部 第3章 町民の暮らし 35ページ分

第3部 第5章 社会的インフラストラクチャーの整備 35ページ分

次回会議の日程を9月下旬とし、閉会した。